ＢＢＩＱ光電話無線ルータ

ｉＡ４０１ＷＲ３

取扱説明書

このたびは,「BBIQ 光電話無線ルータ iA401WR3」をご利用いただきありがとうございます。
本書は,実際に本機を使っていただく方を対象に書かれており,本機を安全に使用していただく為の重要な情報が記載されています。
本機を使用する前に,本書をよくお読みになり,理解された上でお使いください。
また,本書は本機の使用中,いつでも参照できるように大切に保管してください。
当社は,使用者および周囲の方に人身損害や経済的損失を与えないために細心の注意を払っています。本書に従って本機を使用してください。

●ハイセイフティ用途について
本機は，一般事務用，家庭用，通常の産業用などの一般的用途を想定して設計・製造されているものであり，原子力施設における核反応制御，航空機自動飛行制御，航空交通管制，大量輸送システムにおける運行制御，生命維持のための医療用機器，兵器システムにおけるミサイル発射制御など，極めて高度な安全性が要求され，仮に当該安全性が確保されない場合，直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客さまは，当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施す事なく，本機を使用しないでください。

注意
本機は，情報処理装置など電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本機は，家庭環境で使用する事を目的としていますが，本機がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こす事があります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

注意
本機は，海外為替および外国貿易管理法が定める規制貨物に該当いたします。
本機は，国内でのご利用を前提としたものでありますので，日本国外へ持ち出す場合は，同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

NOTICE
This product which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

●本機は日本国内用に設計されています。電圧，電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in JAPAN only and cannot be used in any other country.
●本機の故障，誤動作，不具合，あるいは停電などの外的要因によって，通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済的損失につきましては，当社は一切その責任を負いかねますので，あらかじめご了承ください。
●本機を分解したり改造したりする事は，絶対に行わないでください。
●本書の内容につきましては万全を期しておりますが，お気づきの点がございましたら，QTNet お客さまセンターへお申しつけください。
●製品の改良のため，仕様やデザインの一部を予告なく変更する事がありますのでご了承ください。
●本書の内容を当社の書面による許可無く複写または複製する事は，一切禁じられています。

●ワイヤレス機器の使用上の注意
本装置は，2.4GHz 帯域の電波を使用しております。
この周波数帯では，
① 電子レンジ等の産業・科学・医療機器
② 他の同種無線局
③ 工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の無線局
④ 免許を必要としない特定小電力無線局
が運用されております。（以下，「他無線局」と略す）
1. 本装置を使用する前に，近くで「他無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一，本装置と「他無線局」に対して電波干渉が発生した場合は，速やかに本装置の使用チャンネルの変更を行うか電波放射を停止してください。
3. その他，「他無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは，本装置記載の電話番号に，お問い合わせください。

~　　　目　　　次　　　~

●添付品一覧表

本機には以下の添付品が添付されています。添付品が全て入っているか確認してください。

品　　名	数量	備　　考
BBIQ 光電話無線ルータ iA401WR3　本体	1 台	品名：iA401WR3, 型名：FC820STCA
AC アダプタ	1 個	AC100V/DC12V 変換
設置台	1 個	
LAN ストレートケーブル	1 本	RJ45, カテゴリー5e(青)
電話機ケーブル	1 本	RJ11(黒)
壁掛け設置用ネジ	2 本	長さ 約 16mm
BBIQ 光電話無線ルータ iA401WR3 取扱説明書	1 冊	本書
BBIQ 光電話無線ルータ iA401WR3 ユーティリティ	1 枚	CDROM(各説明書,無線クイックセットアップユーティリティ)
無線機器注意ラベル	1 枚	

●本書について

本書には，本機を安全に使用していただくための重要な情報が記載されています。本機を使用する前に，本書を熟読してください。特に本書に記載されている「安全上の注意事項」をよく読み，理解された上で本機を使用してください。また，本書は大切に保管してください。

●警告表示について

本書では，お客さまの身体や財産に損害を与えないために，以下の警告表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

「警告」とは，正しく使用しない場合，死亡する，また重傷を負う事があり得る事を示しています。

「注意」とは，正しく使用しない場合，軽傷または中程度の損害を負う事があり得る事を示しています。

留意

「留意」とは，正しく使用しない場合，製品や接続された機器が破壊されたり,データなどのソフトウェア資産やその財産が破壊されたりする危険性がある事を示しています。

重要

「重要」では，効率的な使い方など，使用者にとって価値のある情報を示しています。

●安全上の注意事項

本機については以下の注意事項をお守りください。なお，以下の注意事項を無視して誤った工事，取り扱いをすると，お客さまおよび周囲の方の身体や財産など，および環境破壊による第三者の身体や財産などに予期しない損害を生じるおそれがあります。

⚠警告

（1）設置･工事

工事前の準備に対する制限・禁止	・濡れた手で機器類に触らないでください。感電，故障の原因となります。
設置環境	・電子機器が誤作動するなど影響を与える可能性がありますので，以下の電子機器の近くには置かないでください。 ご注意いただきたい電子機器の例：補聴器，その他医療電子機器，火災報知機，自動ドア，携帯電話，その他自動制御機器など。
設置上の制限	・機器類は，ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定なところに設置しないでください。落ちたり，倒れたりして火災，感電，けが，故障の原因となります。 ・機器類の上に座ったり踏み台として使用したりしないでください。倒れたりして火災，感電，故障の原因となります。 ・本機は**横置きや２段積みによる設置はしないでください。**本機が熱くなり，火災，家具などの財産の損害，やけど，故障の原因となります。２台以上設置する場合は設置台にはめ込んだうえで，横に並べて設置してください。 ・添付の**専用ACアダプタは他のACアダプタなどと段積み設置はしないでください。**ACアダプタが熱くなり，火災，家具などの財産の損害，やけど，故障の原因となります。
移動時の禁止事項	・機器類を移動させる場合はACアダプタをコンセントから抜き，接続コードなど外部の接続線を外した事を確認してから移動させてください。火災，感電，故障の原因となります。
分解・改造の禁止	・機器類を分解・改造しないでください。中古品をオーバーホールなどによって再生使用するために分解・改造しないでください。火災，感電，故障の原因となります。
接続機器の注意	・機器類に改造された機器を接続しないでください。火災，感電，故障の原因となります。 ・機器類の仕様で許されている構成品以外の機器を接続しないでください。火災，感電，故障の原因となります。 ・付属のACアダプタ以外を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。 【指定アダプタ】添付品 ・WAN，LANポートおよび電話ポートに給電機能付の機器を接続しないでください。火災，感電，故障の原因となります。

配線ケーブル類の制限	・機器類のACアダプタや配線ケーブルを傷つけたり，破損したり，加工したりしないでください。火災，感電，故障の原因となります。 ・機器類のACアダプタや配線ケーブルを熱器具に近づけないでください。被覆が溶けて火災，感電，故障の原因となります。 ・機器類のACアダプタや配線ケーブルの上に重いものや燃えやすいものを置かないでください。コードが傷つき火災，感電，故障の原因となります。 ・機器類のACアダプタや配線ケーブルは折り曲げたりしないでください。コードが傷つき火災感電，故障の原因となります。 ・機器類のACアダプタや配線ケーブルプラグを抜くときは，必ずプラグやACアダプタ本体を持って抜いてください。配線ケーブルを引っ張るとコードやケーブルが傷ついて火災，感電，故障の原因となる事があります。 ・配線ケーブルに機器類を接続する場合は，該当機器の種類を間違えないようにしてください。火災，感電，故障の原因となります。 ・WAN,LANポートにLAN機器以外は接続しないでください。ISDN，電話回線などを接続すると火災，故障の原因となる事があります。 ・濡れた手で機器類のACアダプタや配線ケーブルを抜いたり，触れたりしないでください。火災，感電，故障の原因となります。 ・機器類のACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災，感電，故障の原因となります。 ・延長コードの使用およびタコ足配線はしないでください。火災，感電，けが，故障の原因となります。
電源の制限	・濡れた手で機器類の電源をON/OFFしないでください。火災，感電，故障の原因となります。 ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災，感電，故障の原因となります。
点検（保守者）の制限・禁止	・内部の点検・修理はしないでください。お客さまが行うと，火災，感電，故障の原因となります。 ・万一，煙がでる，変なにおいがする，などの場合は直ちにACアダプタをコンセントから抜き，本機からLANケーブル，電話コード，ACアダプタを抜いて，煙がでなくなるのを確認して問合せ先へご連絡ください。（【第１１章 サービスや故障などのお問合せ窓口】を参照ください。）

⚠注意

(1)設置・工事

工事前の準備に対する制限・禁止

・すべての装置および配線の工事が終了するまでACアダプタはコンセントに接続しないで，電源はOFF(切)の状態にしてください。守らないと火災，感電，けが，故障の原因となります。

工事に使用する部材の制限・禁止

・機器類の工事をする場合，配線ケーブルやネジなどの部材は定められた規格，寸法，材質のものを使用してください。定められた部材を使用しないと火災，感電，けが，故障の原因となります。

設置環境の制限

・機器類は浴室などの湿度が高いところに設置しないでください(湿度5～85%の範囲の場所に設置してください)。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類は調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところに設置しないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類はジュウタンやカーペットのような静電気の発生のしやすい物の上に設置しないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類はホコリの多いところに設置しないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類は極度に温度の高いところ，低いところ，温度変化の大きいところに設置しないでください(温度0～40℃範囲の場所に設置してください)。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類は直射日光のあたるところに置かないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類は硫黄ガスや車の排気ガスなど，特殊ガスがあたる場所に置かないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類は塩分や水分を多く含んだ風が直接あたる場所に置かないでください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類をゴムやビニール、合成皮革製品などと長時間接触させたままにしないでください。中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、色落ちしたり、色移りするなどの原因となります。

設置上の制限

・機器類の上に物を置かないでください。落ちてきたり，倒れたりして火災，感電，けが，故障の原因となります。

・機器類の周辺に倒れやすいものを置かないでください。倒れて火災，感電，けが，故障の原因となります。

・機器類は壁掛け設置の場合を含めて，振動，衝撃の多いところに設置しないでください。火災，感電，けが，故障の原因となります。

・機器類は通路に設置しないでください。人がつまずいてけがをしたり，機器類の故障の原因となります。

配線ケーブル類の制限

・機器類のACアダプタ，配線ケーブルなどのケーブル類を敷設する場合は人がつまずかないように配慮してください。けがをしたり，機器類の故障の原因となります。

移動時の禁止事項

・機器類を移動させる場合は外したACアダプタなどの接続線が他の室内設備および人にからまないように注意してください。けがをしたり，機器類の故障の原因となります。

・装置の移動はゆっくり行ってください。けがをしたり，機器類の故障の原因となります。

(2)使用前の準備

使用前の製品の点検

・工事保守終了後は機器類の設置環境，設置条件をもう一度確認して誤りがない事を確認してください。守らないと思わぬ事故の原因となります。

・工事で使用した工具や配線ケーブルなどの工事材料の余りなどをその場に放置しないでください。人がつまずいたり，機器類の内部に入ったりして火災，感電，けが，故障の原因となります。

(3)清掃

清掃について

・機器類が汚れたら，柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン，シンナーなどの有機溶剤の使用を避けてください。機器類が溶解され火災，感電，故障の原因となります。

・機器類に水滴がついたら柔らかい布で拭き取ってください。そのまま放置すると火災，感電，故障の原因となります。

(4)保管時の処置

保管時の禁止事項

・機器類を保管するときは，ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。火災，感電，故障の原因となります。

・機器類を保管する場合，人通りのない場所に保管してください。人がつまずいたりしてけが，故障の原因となります。

・機器類を保管する場所では，保管機材の周りにスペースを設けてください。このスペースがないと出し入れするときつまずいたり，倒したりしてけが，故障の原因となります。

留意

(1)設置・工事

配線ケーブル類の制限

・ACアダプタおよび配線ケーブル敷設において，建物の耐火構造などの防火区画を貫通する場合，隙間をモルタルその他の不燃材料で埋めてください。火炎時の延焼の原因となります。

(2)保管時の処置

保管環境の制限

・機器類を保管するときは，設置時と同じ環境条件の場所(例：湿度の低い場所)で保管してください。守らないと故障の原因となります。

重要

(1)設置・工事

設置環境の制限

誤動作，通話切れ，雑音の原因となりますので以下の事項をお守りください。

・機器類は強電界・強磁界に影響されるところに設置しないでください。

・機器類の近くでラジオ，テレビなどを使用しないでください。

・機器類は工業用ミシン，高周波ウェルダーなどの高周波を発生する物の近くに設置しないでください。

・機器類は他の電源設備(変電設備など)の付近に設置しないでください。

・機器類と複写機(あるいはレーザープリンタなど)を併設する場合は，密着設置する事は避け距離を離してご利用ください。

配線ケーブル類の制限

誤動作，通話切れ，雑音の原因となりますので以下の事項をお守りください。

・ケーブルを敷設する場合，他の装置用ケーブル(インターフォン，放送設備など)および電力線と同一配管に混在収容しないでください。

・電話回線を交換機の外線と並列接続はしないでください。

・本機の電源を入れるときには，LANケーブルが接続されている事を確認してください。LANケーブルと接続しないで電源を入れると，通信できない事があります。

(2)保管時の処置

保管について

・機器類を長時間使用しないときは，必ず保管の処置をとってください。

・機器類を保管するときは，梱包されていた箱に入れて保管してください。梱包箱は捨てずに保管しておいてください。

・接続コード付の機器類を保管するときは，接続コードを外して接続コードと共に梱包されていた箱に保管してください。

第１章　概要

1.1　特長

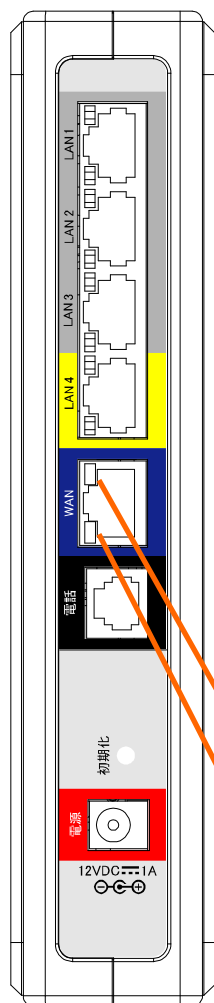
本機は，九州通信ネットワーク株式会社が提供するBBIQ光電話無線ルータです。設定情報の取得を自動的に行い動作するように作られている製品ですので，ケーブルなどを接続するだけでBBIQ光電話無線ルータをご利用できるようになります。
また，パソコンやゲーム機を接続できるように10/100Mbps自動認識のLANポートやIEEE802.11b/g/n対応無線LAN機能を搭載しており，高速インターネットアクセス環境に対応しています。なお，ご利用可能な電話サービスやインターネット接続サービスの詳細につきましては，QTNetお客さまセンターへお問合せください。

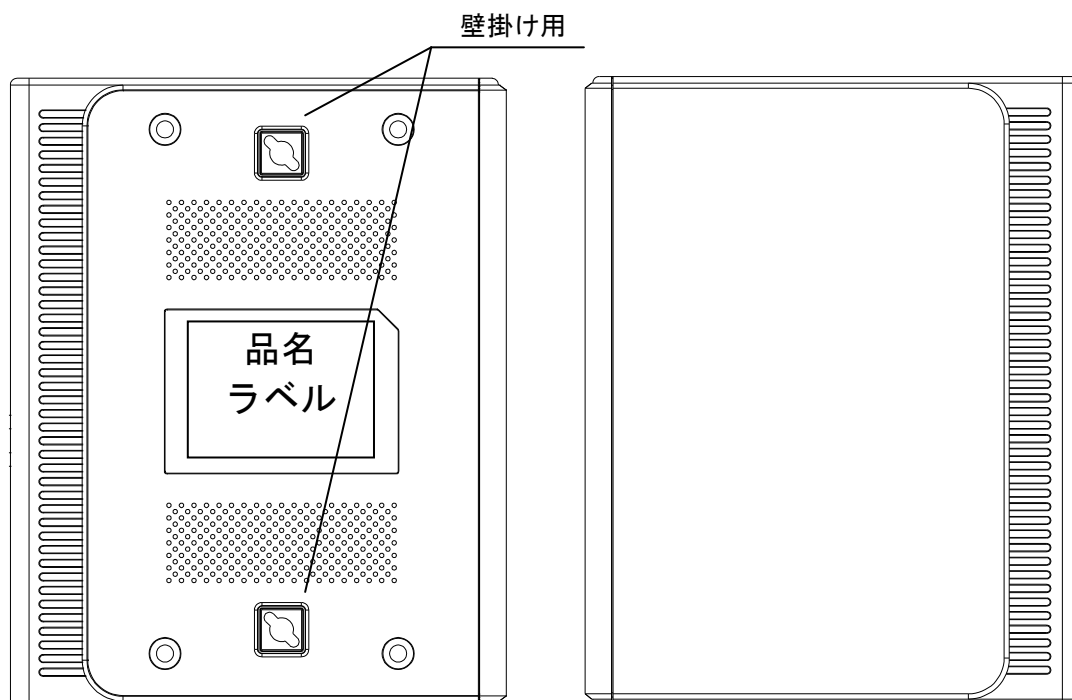
・BBIQ光電話機能，有線LAN接続機能，無線LAN子機接続機能（アクセスポイント機能）を有しています。
・BBIQ光電話機能では，BBIQ光電話無線ルータ設定情報の自動取得を行います。
・有線LANとして，LAN1～LAN4を具備しています。
・無線LAN子機接続では，無線クイックセットアップユーティリティを用意しています。
　※無線クイックセットアップユーティリティは，Windows(R) XP（SP2，SP3），Windows VISTA(R)，Windows 7(R)において動作します。
　※NTT電話番号をBBIQ光電話でご利用のお客さまは，NTT西日本との切替設定工事完了後にご利用が可能となります。

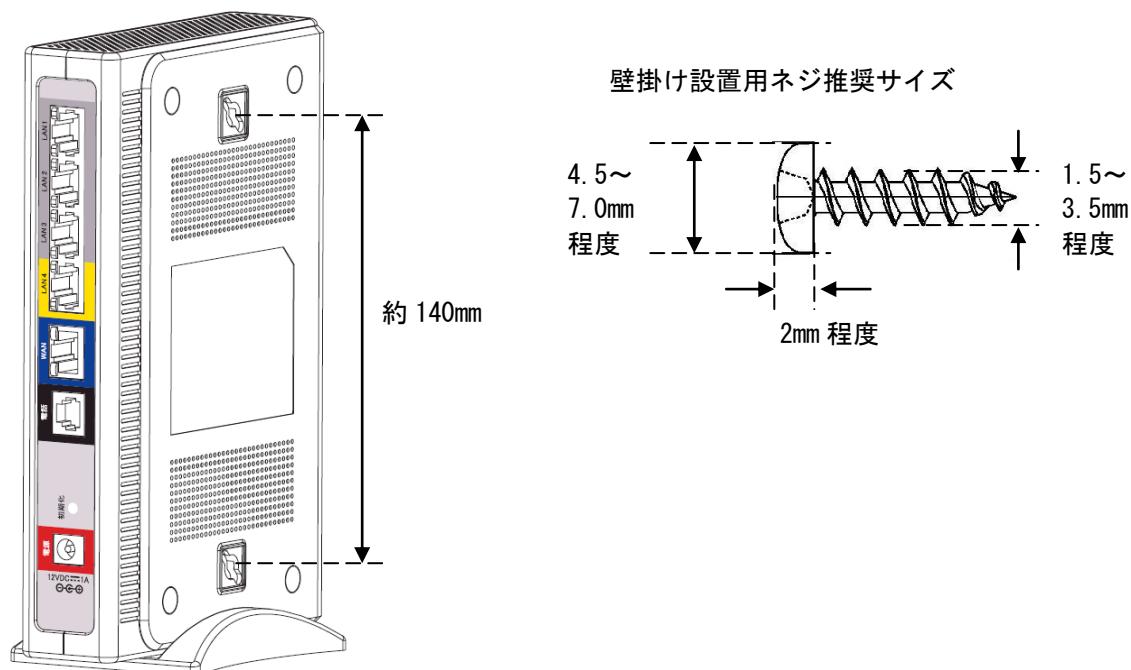
1.2　各部の名称とはたらき

1.2.1　前面

各部の名称	ランプのつき方	iA401WR3 の状態
無線 ボタン		1 秒以上押下すると無線ランプ⑧が橙点滅し無線 LAN の簡単設定機能が動作開始します。
電源 ランプ①	緑点灯	電源が入っています。
	消灯	電源が入っていません。
状態 ランプ②	赤点灯	本機が故障しています。
	橙点滅	リモート保守許可状態です。
	緑点滅	BBIQ 光電話無線ルータ設定情報を取得中です。
	消灯	正常な状態です。
インターネット ランプ③	緑点灯	インターネットに接続されています。
	消灯	インターネットに接続されていません。
光電話 ランプ④	緑点灯	BBIQ 光電話を使用可能です。
	消灯	BBIQ 光電話を使用できません。
電話 ランプ⑤	緑点灯	電話機の受話器を上げています。
	緑点滅	着信中です。
	消灯	電話機の受話器を置いています。
(未使用)⑥	—	
ルータ ランプ⑦	緑点灯	ルータ機能が動作しています。
	消灯	本機をルータとして利用できません。
無線 ランプ⑧	緑点灯	無線子機を接続可能です。
	橙点滅	簡単無線設定動作中です。
	橙点灯(5 秒)	簡単無線設定が成功しました。
	赤点滅(5 秒)	簡単無線設定動作中にエラーが発生しました。
	消灯	無線機能を利用できません。
(未使用)⑨	—	
設定 ボタン		1 秒以上 3 秒未満押下することで新しい BBIQ 光電話無線ルータ設定情報を探索します。 また，3 秒以上押下すると，状態ランプ②が橙点滅し，リモート保守を許可します。 再度 3 秒以上押下することで状態ランプ②が消灯しリモート保守は不許可となります。

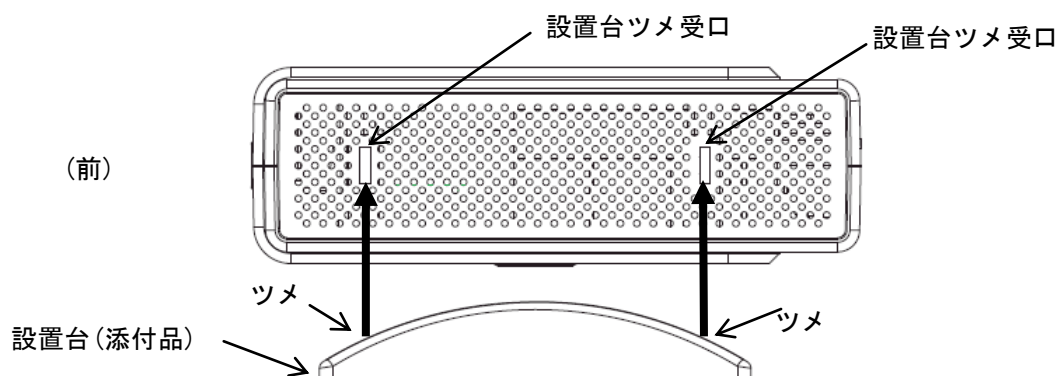
1.2.2 背面

各部の名称	各部の説明
LAN ポート [LAN1-LAN4]	パソコンなどを接続します。10BASE-T および 100BASE-TX に対応しています。また，オートネゴシエーションにより 100Mbps・10Mbps，全二重・半二重，フローコントロールの設定を自動で行います。さらに，Auto MDI/MDI-X に対応しています。
無線 LAN アンテナ（内蔵）	IEEE802.11b/g/n に対応した無線子機を接続できます。
WAN ポート	BBIQ 回線終端装置に接続します。
電話 ポート	アナログ通信機器(電話機，ファクスなど)を接続します。
初期化 スイッチ	本機の電源が入った状態で 3 秒以上押し続けますと，本機を工場出荷時設定に戻す事ができます。 ※WAN ポートが接続されていると，初期化後に本機が自動設定されることがありますので，完全に初期化したい場合，WAN ポートにはなにも接続しないでください。
電源 コネクタ	添付品に含まれている AC アダプタを接続します。ご使用する AC アダプタが，本機専用の AC アダプタである事を確認してください。
10/100M ランプ	100Mbps の機器との接続の場合に緑点灯します。 LAN1-4，および WAN ポートに共通です。
LINK/ACT ランプ	パソコンなどと接続されていると緑点灯します。通信中は緑点滅します。 LAN ポート 1-4，および WAN ポートに共通です。

1.2.3 側面

1.2.4 設置

・壁掛けについて（ご参考）

重要

・石膏ボードへ設置する場合は，添付の「壁掛け設置用ネジ」は使わないでください。ネジが抜け落下する危険があります。 必ず石膏ボードに合ったネジをお使いください。

・設置台の取付けについて

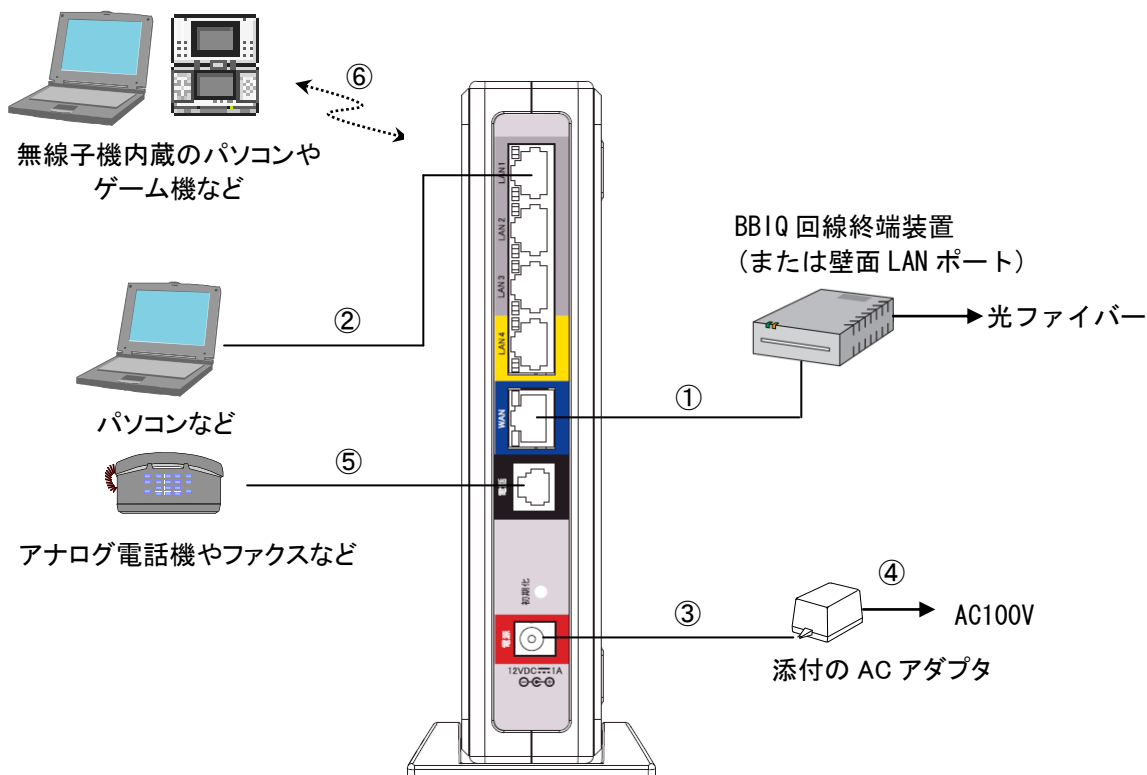
設置台を取付けるには下図のように 本機底面の設置台ツメ受口に設置台の両方のツメ（突起部）をカチッと音がするまで挿しこみます。

重要

・設置台を無理に取付けたり外したりすると設置台のツメが破損する事があります。

第２章　iA401WR3 の接続と設定情報の自動取得について

2.1　機器の接続

重要

・機器の接続は，BBIQ 光電話開通日当日に行ってください。開通日前に機器の接続を行った場合，BBIQ 光電話の開通作業に支障をきたすことがあります。

① 本機の WAN ポートと BBIQ 回線終端装置を添付の LAN ストレートケーブル(RJ-45)で接続します。（添付のケーブルでは長さが不足する場合には,100m を上限にできる限り短い市販の LAN ケーブルをお使いください。）

② LAN ポートとパソコンを LAN ストレートケーブル(RJ-45)で接続します。LAN1 から LAN4 のいずれのポートでもご利用になれます。4 台までのパソコンを直接接続できます。
(パソコンを接続する場合の LAN ストレートケーブル(RJ-45)は，お客さまでご用意ください。)
(WAN ポートと同様に 100m を上限にできる限り短い市販の LAN ケーブルをお使いください。)

③ 本機と添付の AC アダプタを接続します。

④ AC アダプタをご家庭のコンセントへ接続します。

⑤ 本機の電話ポートとアナログ電話機またはファクスを添付の電話機ケーブル(RJ-11)で接続します。（電話機のダイヤル種別を「プッシュ(PB)」，または「ダイヤルパルス(20PPS)」，または「ダイヤルパルス(10PPS)」に設定してください。）

⑥ 本機と無線子機を接続します。添付 CDROM 収容のユーティリティなどを利用できます。

各ポートへ接続する際の注意点

[WAN ポート]
本機と BBIQ 回線終端装置との接続は，下記に注意して接続してください。
● 接続に使用する LAN ストレートケーブルは，添付のものを使用してください。

[LAN ポート]
本機とパソコンなどとの接続は，下記に注意して接続してください。
● 接続に使用する LAN ストレートケーブルは，ツイストペアケーブル(UTP5 など)を使用してください。
また，ケーブルの長さは，100m 以内としてください。

重要
・LAN ケーブルを屋外に張り出す事はできません。
・LAN ケーブルは，まれに静電気を帯電している事があります。帯電したケーブルを本機に接続すると本機が破壊する場合がありますので，帯電したケーブルは水道管などのアース接地された部分に接触させて放電処置を実施してから接続してください。

⚠注意

発火 ● WAN，LAN ポートに ISDN，電話回線など LAN 機器以外の装置を接続しないでください。
火災・故障の原因となる事があります。

感電 ● 電話ポートや LAN,WAN ポートに指や金属類などを入れないでください。
感電の原因となる事があります。

[電話ポート]
本機と端末機器(電話機など)との接続は，下記に注意して接続してください。
● 本機の電話ポートに接続できる電話機は 1 台のみです。
● 接続に使用するケーブルは，宅内電話配線用ケーブルとしてください。

重要
・電話配線を屋外に張り出して使用しないでください。雷などによるサージ電圧により本機が破壊する可能性があります。

2.2 BBIQ 光電話無線ルータの無線セキュリティ情報

本機の側面には本機の装置情報が記載された品名ラベルが貼付されています。ここに本機の SSID と暗号化キーが表示されています。
第５章で説明する無線子機を接続する場合に利用します。
無線クイックセットアップユーティリティを利用する場合には，ユーティリティ画面に表示される SSID と暗号化キーがこの品名ラベルに表記した SSID と暗号化キーに一致していることを確認します。これによって無線子機が確実に本機へ接続できたことを確認できます。
また，SSID と暗号化キーを手入力して無線子機を接続することもできますので，その場合にはこの品名ラベルに記載されている SSID と暗号化キーを参照してください。
注）図中の SSID や暗号化キーは一例です。

2.3 BBIQ 光電話無線ルータ設定情報の自動取得

上記のように各機器の接続を行い，それぞれ電源を投入して 1～2 分ほどすると，BBIQ 光電話無線ルータに必要な情報を自動的に設定いたします。このとき，BBIQ インターネットサービス用のアカウント情報も取得し本機に自動的に設定します。また，この時点で内蔵ソフトウェアより新しいソフトウェアが利用可能な場合には，新しいソフトウェアにアップデートするとともに，BBIQ 光電話無線ルータに必要な情報を自動的に設定いたします。

2.4 BBIQ 光電話無線ルータの設定完了

BBIQ 光電話サービス及びインターネットサービスご利用に必要な情報を自動的に取得し，すべて自動的に設定いたします。本機全面のランプの状態が以下の通りであることを確認してください。

電源①　緑点灯，状態②　消灯，インターネット③　緑点灯，光電話④　緑点灯，電話⑤　消灯，⑥　消灯，ルータ⑦　緑点灯，無線⑧　緑点灯，⑨　消灯

お手持ちの電話機やファクスを本機背面の電話ポートへ接続いただくだけで BBIQ 光電話サービスをご利用できるようになります。（NTT 電話番号を BBIQ 光電話でご利用のお客さまは，NTT 西日本との切替設定工事完了後にご利用が可能となります。）また，お手持ちのパソコンを LAN1 から LAN4 のいずれかに接続するだけでインターネットをご利用できるようになります。なお，無線 LAN でのインターネットのご利用は，５章でご説明する接続手順を踏んでいただきご利用できるようになります。もし，5 分待ってもランプが上記の状態に点灯しない場合には，前面の設定ボタンを 1 秒以上 3 秒未満押してください（状態ランプが緑点滅を始めたら手を離してください）。本機はすぐに 2.3 項に記載の設定情報の取得を始めますので，さらに 5 分待っても光電話ランプが点灯しない場合には，QTNet お客さまセンターへお問合せください。

2.5 BBIQ 光電話無線ルータ利用中の設定情報の更新

本機は，オプションサービスまたは新サービスが利用可能な状態になった後，設定ボタンを 1 秒以上 3 秒未満押すだけで，設定情報の更新が自動的に行われます。詳しくは，QTNet お客さまセンターへお問合せください。

2.6 ソフトウェアのバージョンアップ

本機は，新サービスの追加などを目的として，内蔵のソフトウェアを更新する場合があります。システムにより自動的に行います。詳しくは，QTNet お客さまセンターへお問合せください。

2.7 工場出荷時設定に戻すには

本機の電源が入った状態で背面の「初期化」スイッチを 3 秒以上押し続けますと，本機を工場出荷時設定に戻す事ができます。本機に行ったすべての設定が工場出荷時設定に戻りますので本機の Web 設定の「設定値の保存・復元」のページで設定を事前に保存してください。2.3 項で説明した BBIQ 光電話サービス用設定データ以外の，ルータや無線 LAN 機能に関する設定を後日復元できます。BBIQ 光電話サービスの設定情報は 2.3 項で説明したように自動的に復元されます。詳細は，付録 CDROM に収容したガイダンスをお読みください。

※　WAN ポートに BBIQ 回線終端装置が接続されていると，初期化後，自動的に設定されることがありますので，確実に初期化しようとする時は WAN ポートにはなにも接続しないでください。

第３章　電話の使用

3.1　電話機能

3.1.1　電話をかける(発信)

① 電話機の受話器を取り上げます。BBIQ 光電話無線ルータの電話ランプが緑点灯します。
（通話が終わるまで電話ランプは緑点灯します。）
② 相手先電話番号を押します。
③ 相手が出たら話します。

3.1.2　電話がかかってきたとき(着信)

① 電話機から着信音がなります。BBIQ 光電話無線ルータの電話ランプが緑点滅します。
② 受話器を取って話します。BBIQ 光電話無線ルータの電話ランプが緑点灯します。

3.2　音の一覧

音の種類	音がなる条件
発信音	受話器をあげると，ツーと言う連続音が聞こえます。この音がなっている時に相手先電話番号を押すと音が止まります。
呼出音	相手を呼び出している間は受話器からトゥルルル，と聞こえます。 この時は相手を呼出中です。相手が出ると音が止まり通話できます。
話中音	相手先電話番号を押した時に相手がお話し中だとツー，ツーと受話器から聞こえます。一度受話器を電話機に置いて，再度かけ直してください。
保留中表示音	通話中に相手に割込通話サービスなどの通信中着信機能で保留されると保留中を示す音(トゥルルル，ツーなど通話先の通信事業者に依存します)が聞こえます。
着信音	電話がかかってくると，着信音がなります。この時に受話器をあげるとお話しができます。着信音は電話機に依存します。
通話中着信通知音 (割込通話サービス 利用時のみ)	通話中に電話がかかってくると，受話器からツツ・・・ツツ・・・と聞こえます。この時にフックボタンを押すと割込通話サービスとなります。割込通話サービスのご利用については，別途お申込みが必要です。
ハウラ音	通話していない状態で受話器をあげたままにしておくと，ツーと言う連続音が大きくなりながら聞こえます。この音は受話器をあげたままの状態になっている事を通知する警告音です。受話器を置けば止まります。
準正常エラー音	相手先電話番号を押した時にツツ・ツツ・という音が聞こえた場合，相手側やネットワークの一時的な不調が原因です。一度受話器を置いて，再度かけ直してください。
異常エラー音	BBIQ 光電話無線ルータで電話がかけられない状態で受話器をあげると，高い音でピピ・・ピピ・・と聞こえます。この音が聞こえた時は【第９章故障かなと思ったら】をご覧ください。

第４章　インターネットのご利用について

本機は，前述したようにお手持ちのパソコンを LAN1 から LAN4 のいずれかに接続するだけでインターネットをご利用できるようになります。Web ブラウザを使ってインターネットへ接続します。

1．本機前面のインターネットランプが緑点灯していることを確認してください
2．本機背面の LAN1 から LAN4 のいずれかにパソコンを LAN ケーブルで接続し，接続した LAN ポートの LINK/ACT ランプが緑点灯していることを確認してください
3．Web ブラウザを起動します
4．インターネット上のホームページを開きます

注:パソコンのネットワーク設定によってはインターネットに接続できない場合があります。詳細は，添付 CDROM の「困ったときには」の「パソコンのネットワーク設定とは？」を参照ください。

第５章　無線 LAN のご利用について

本機は，パソコンやゲーム機を安全に，しかも簡単に，無線 LAN に接続するために，簡単接続機能 WPS および、WQS（本機独自機能であり無線クイックセットアップユーティリティにより利用できます）をサポートしています。

本機の側面には装置情報ラベルを貼付しています。本機にすでに設定されている SSID と暗号化キー（無線 LAN セキュリティ情報）を確認できます。無線 LAN 子機（無線 LAN カードや内蔵の無線 LAN モジュール）を搭載したパソコンや無線 LAN 対応のゲーム機に，これらの SSID と暗号化キーを設定することで，本機の無線 LAN を利用できるようになります。SSID と暗号化キーの設定の代表的な方法として以下の方法があります。

1．無線 LAN 子機に添付されているユーティリティを利用する
2．本機に添付されているユーティリティ（無線クイックセットアップユーティリティ）を利用する
3．Windows に標準で具備されているワイヤレス接続機能を利用する

5.1　無線 LAN 子機に添付されているユーティリティを利用する

パソコンにインストールした無線 LAN 子機のユーティリティから WPS（プッシュボタン方式）を起動します。起動方法は，無線 LAN 子機の取扱説明書などを参照してください。

本機の前面の無線ボタンをクリックします。無線ランプが橙点滅します。無線LAN接続が成功すると，5秒間無線ランプは，橙点灯となります。その後緑点灯に変わります。接続成功です。Webブラウザを起動し，インターネット上のホームページを開いてください。

無線LAN子機がWPS（プッシュボタン方式）をサポートしていない場合に，無線LANセキュリティ情報をパソコンに手入力する方法が利用できます。本機の側面の装置情報ラベルに記載している，無線LANセキュリティ情報（SSIDと暗号化キー）を設定してください。詳細の操作方法については，無線LAN子機の取扱説明書などを参照してください。

5.2　本機に添付されているユーティリティを利用する

添付のCDROMをパソコンへ挿入すると自動的に起動し，メニュー画面が表示されます。無線クイックセットアップユーティリティをクリックします。ユーティリティは無線LAN子機を認識すると，セットアップボタンを表示するので，画面のメッセージに従って操作してください。

なお，無線LAN子機に添付されていたユーティリティがインストールされて起動していると本ユーティリティが動作できない場合があります。その場合には，無線子機のユーティリティを削除してから，無線クイックセットアップユーティリティを起動してください。

無線クイックセットアップユーティリティは，パソコンへインストールする必要はありません。Windows(R) XP（SP2，SP3)，Windows VISTA(R)，Windows 7(R)において動作します。

5.3　Windows(R)に標準で具備されているワイヤレス接続機能を利用する

コントロールパネルのワイヤレスネットワークセットアップウィザードを起動して，本機の SSID と暗号化キーをそれぞれ手入力することで無線子機を本機へ接続することができます。その他詳細は Windows(R)の説明書を参照ください。

第６章　本機の設定を変更したい場合

6.1　電話サービスの変更や追加について

BBIQ 光電話のサービスについての設定は，本機の Web 設定により変更することはできません。サービス内容の変更や追加などについては，QTNet お客さまセンターへご相談ください。

6.2　ルータや無線 LAN の設定変更について

BBIQ 光電話サービス以外のルータ機能や無線 LAN 機能に関する設定については，本機の Web 設定により設定内容を変更することができます。
Web 設定は，Web ブラウザから iA401WR3 内の Web 設定サーバにアクセスすることで起動されます。
・iA401WR3 の LAN 1～4 ポートのいずれかにパソコンを接続します。
・パソコンの Web ブラウザで http://ia.setup/ を参照します。
・ログインのダイヤログにしたがってパスワードを入力します。
・ログイン後 Web 設定が起動されると接続先設定のページが開きます。
　＊使用可能な Web ブラウザ： Internet Explorer(R) 6.0 SP1 以上 / Firefox 3.0 以上 / Safari 4.0 以上
　＊ユーザ名は admin 固定で変更できません。
　＊パスワードの初期値は なし（スペースも含め何もない状態）です。
　＊最初のログイン時に新しいパスワードを設定してください。
　＊パスワードは Web 設定の 管理→パスワードの変更 で設定します。
　＊変更後の新パスワードはお客様自身で管理してください。
　＊Web 設定サーバへのログインは１ユーザのみです。

注：パソコンのネットワーク設定によっては本機の Web 設定サーバに接続できない場合があります。詳細は，添付 CDROM の「困ったときには」の「パソコンのネットワーク設定とは？」を参照ください。

第７章　リモート保守について

本機の前面の設定ボタンを押下すると状態ランプがまず緑点滅を始め，そのまま 3 秒以上押し続けると，橙点滅に変わります。これにより QTNet お客さまセンターは，リモートから本機の設定画面にアクセスすることができるようになります。本機のご利用において不明な点を正しく設定して利用することができるようになります。リモート保守を不許可にするには，「設定」を再度 3 秒以上押下すると状態ランプが消灯し，QTNet お客さまセンターは本機へリモートからアクセスすることができなくなります。リモート保守によりアクセスできる設定画面は，すべての Web 設定画面です。

第８章　添付 CDROM について

本機に添付する CDROM を起動すると，以下の項目が表示されます。
　マニュアルを読む
　　取扱説明書：取扱いに関する注意事項をはじめ全般的な本機の取扱に関する情報を説明しています。
　　ガイダンス：本機の設定に関する詳細の説明や設定例，トラブル時の対処例について説明しています。
　　困った時には：その他パソコンのネットワーク設定や無線端末設定について説明しています。
　iA401WR3 を設定する
　　設定画面を開く：本機の Web 設定画面を開きます。
　無線 LAN 子機をつなぐ
　　無線クイックセットアップユーティリティを起動する
　　　　　　　　：無線子機を本機へ接続するための簡単設定ツールであり，
　　　　　　　　　パソコンを簡単に本機へ接続することができます。

取扱説明書（本書）では，取り扱いに関する注意事項をはじめ全般的な本機の取り扱いに関する情報を説明しています。ガイダンスでは，本機の設定に関する詳細の説明や設定例，トラブル時の対処例などを説明しています。無線クイックセットアップユーティリティは，無線子機を本機へ接続するための簡単設定ツールであり，パソコンを簡単に本機へ接続することができます。

この CDROM はパソコンにセットすると自動的に起動するようになっています。メニューから目的の項目を選んでクリックすると実行します。なお，自動的に起動しない場合，[マイ　コンピュータ]を開いて CDROM を挿入したドライブをダブルクリックします。表示されるファイルの中の autorun.exe をダブルクリックしてください。メニュー画面が表示されます。

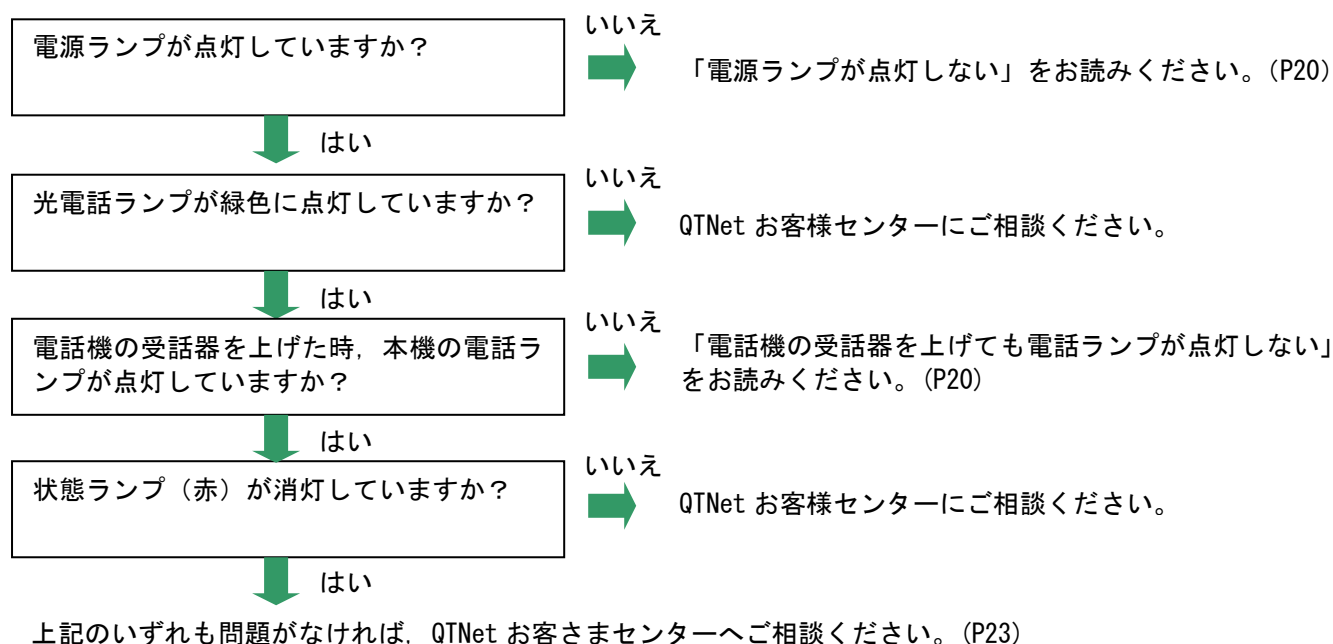
本 CD-ROM に収容している無線クイックセットアップユーティリティ・取扱説明書等の最新版は BBIQ ポータルサイトにて公開しています。最新の情報は BBIQ ポータルサイトにてご確認ください。

第９章　故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合には，以下の点を確認して障害箇所を明確にしてから，本章をお読みください。なお，本章では BBIQ 光電話無線ルータの電話機能部分に関する説明をします。有線 LAN や無線 LAN のインターネット接続などにおける不具合については，添付 CDROM の「困ったときには」を参照ください。

- 本体前面にあるランプの点灯状態を確認してください。（以下の確認手順を参照してください。）
- 電話機やファクスが故障していない事を確認してください。

電話が使用できないとき

上記のいずれも問題がなければ，QTNet お客さまセンターへご相談ください。（P23）

現象	以下の内容を確認してください
電源ランプが点灯しない	・電源アダプタが本機に正しく接続されている事を確認してください。 ・電源アダプタがコンセントに正しく接続されている事を確認してください。 ・本機添付の電源アダプタを使用している事を確認してください。 ・コンセントに電燈など別の器具を接続し，電気が来ていることを確認してください。 ・上記いずれも問題がなければ，QTNet お客さまセンターへご相談ください。
光電話ランプが点灯しない	・QTNet お客さまセンターへご相談ください。
電話機の受話器を上げても電話ランプが点灯しない	・電話機が本機に正しく接続されている事を確認してください。 ・電話機の電源が入っている事を確認してください。
状態ランプ（赤）が点灯	・QTNet お客さまセンターへご相談ください。
電話機の受話器から一切音が聞こえない	・電話機が本機に正しく接続されている事を確認してください。 ・電話機の電源が入っている事を確認してください。
電話機からダイヤルしてもダイヤル音が聞こえない	・電話機が本機に正しく接続されている事を確認してください。 ・電話機のダイヤル種別を「プッシュ(PB)」,「ダイヤルパルス(10PPS)」, または「ダイヤルパルス(20PPS)」に設定してください。

ダイヤルしている最中に受話器から聞きなれない音が聞こえる。 （ププッ，ププッ・・・）	・一旦受話器を置き，相手先電話番号をお確かめのうえ，再度ダイヤルしてください。
ダイヤルしたが，「現在，使われておりません。・・」というメッセージが聞こえる	・一旦受話器を置き，相手先電話番号をお確かめのうえ，再度ダイヤルしてください。 ・電話機のACR機能をOFFにしてください。

問題が解決しない場合は，QTNetお客さまセンターへご相談ください。(P23)

第１０章　仕様

ハードウェア仕様

環境条件			
電源		AC 100 [V]　(50/60Hz)	AC アダプタで DC12V 変換
寸法		約 39×120×188 [mm]	本体寸法（設置台含まず）
質量		約 300 [g]	設置台含む
環境条件	動作時	温度：0～+40℃(結露なき事) 湿度：5～85%RH(結露なき事)	
	保存時	温度：-10～+50℃(結露なき事) 湿度：5～90%RH(結露なき事)	
インタフェース			
局側インタフェース		10BASE-T/100BASE-TX×1	10M/100M 自動切換え, MDI/MDI-X 自動認識
端末側インタフェース		IEEE802.11b/g/n×1	11Mbps/54Mbps/300Mbps
		10BASE-T/100BASE-TX×4	10M/100M 自動切換え, MDI/MDI-X 自動認識
		アナログポート×1	PB, 10pps, 20pps, リバース機能
その他仕様			
ランプ		電源,電話, 予備	緑
		状態,インターネット, 光電話, ルータ, 無線, 予備	緑/赤/橙
		Link/ACT, 10/100M(LAN1～4, WAN)	緑(背面)
スイッチ		設定ボタン,　無線ボタン	前面
		初期化スイッチ	背面
消費電力		約　9 W	

ソフトウェア仕様

IP 系仕様	
局側接続プロトコル	PPPoE
その他の IP 機能	IPv4
QoS	CoS, TOS, Voice トラヒック優先転送
Voice 系仕様	
呼制御プロトコル	SIP (RFC3261)
コーディック	G.711
エコーキャンセラ	G.168
ファクス対応	みなし音声方式(G.711)
DTMF	みなし音声方式(G.711)
電話サービス	各種電話サービスの提供につきましては,QTNet お客さまセンターへお問合せください。
フッキング検出時間	1.2 秒（割込通話サービス時）
ルータ系機能	
アドレス変換	アドバンスド NAT/NAPT
セキュリティ	パケットフィルタリング, 不正アクセス検出
無線 LAN 系機能	
IEEE802.11b/g/n	アンテナ内蔵, マルチ SSID 対応
簡単設定	WPS(PBC, PIN), WQS（本機独自）
保守・運用・設定	
自動設定機能	設定ボタン押下による, ソフトウェアおよび BBIQ 光電話無線ルータ設定情報の自動取得
リモート保守機能	設定ボタン押下によるリモート保守の許可
無線簡単設定機能	無線ボタンとユーティリティにより無線子機を簡単に本機へ接続
Web 設定	無線 LAN, ルータ機能などをブラウザで設定

第１１章　サービスや故障などのお問合せ窓口（QTNet お客さまセンター）

■ インターネット接続/設定や 光電話開通後の障害に関するお問合せ

☎ **0120-86-8327**（通話料無料）

受付時間/９時～21 時　年中無休　番号はお間違いないようにご注意ください

■ 障害情報ダイヤル専用電話番号

☎ **0120-92-5724**（通話料無料）

受付時間/24 時間　年中無休　番号はお間違いないようにご注意ください

障害情報(又は復旧情報)の自動音声案内が流れます。
携帯電話，公衆電話からもご利用いただけます。

また，工事障害情報は，携帯電話によるインターネット接続でもご覧いただけます。
下記の URL を携帯電話に入力してご利用ください。
【携帯電話向け障害情報ホームページ】http://kouji.bbiq.jp/m/

■ BBIQ 光電話夜間故障受付

☎ **0120-98-3113**（通話料無料）

受付時間/21 時～９時　年中無休　番号はお間違いないようにご注意ください

ＢＢＩＱ光電話無線ルータ　ｉＡ４０１ＷＲ３　取扱説明書
Ｔ１０１－１８５４－０２

発行日　2011 年　5 月　第 2 版
発行責任　富士通株式会社